

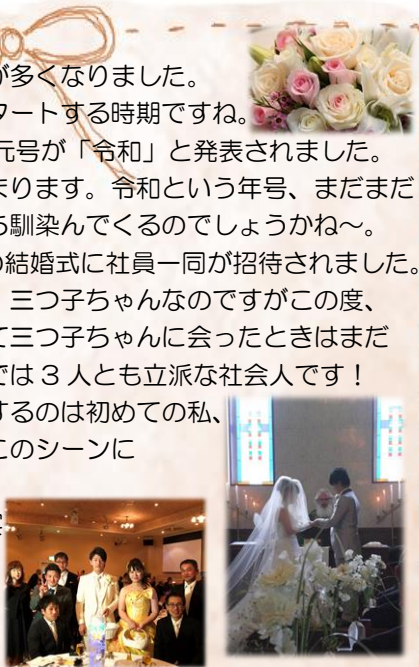
木楽々通信

春らしいほかほか陽気の日が多くなりました。
春の訪れと共に新生活をスタートする時期ですね。
4月1日、平成に変わる新元号が「令和」と発表されました。
5月からは新たな時代が始まります。令和という年号、まだまだ
実感できなさそう…そのうち馴染んでくるのでしょうかね～。

3月吉日、社長のご子息の結婚式に社員一同が招待されました。
社長宅のお子さんと言えば、三つ子ちゃんなのですがこの度、
御長男が結婚！！私が初めて三つ子ちゃんに会ったときはまだ
小学校6年生でしたが、今では3人とも立派な社会人です！

チャペルでの結婚式に出席するのは初めての私、
目の前でみるあのシーン、このシーンに
感動の嵐(*。~*)

本当に素敵な結婚式&披露宴
でした=^_^=
おめでとうございます♪
末永くお幸せに♡



木楽々な暮らし ~お施主様の声~

《続々 木楽々くらぶとマラソンとわたし》其の四

木楽々通信への投稿をして4回目になりました。偶然の産物なんだと思ってください(笑)
前沢の木楽々工房展示場近くのガソリンスタンドに車のメンテナンスに行き、3時間も
空き時間があるもんだから、走らないわけにいかない性分(笑)胆沢方面30キロラン決行！
ゴール直前に木楽々工房展示場前で、偶然S子さんにお会いした。

マラソン始める前の自分は、マラソンに全く興味もなく、マラソン選手とかも全然知らなくて...
昔、看板塗装の仕事をしていた時に、新婚旅行で沖縄に行った。沖縄の風土での看板
や建物や屋根の形について目がいって我に返りの繰り返し(笑) 職業あるあるです。
その時にマラソンや家庭菜園に興味があればまた違った目がうごいていたのかもしれない
っす(笑)

読書も趣味のひとつと思ってます。本屋さんが職場に定期的に来てて、
村上春樹のマラソンの本を紹介してくれた。その本を読んでから、
村上春樹の小説は『マラソンしてる村上春樹が書いた小説』となり、
特別な感覚になっている。今は「騎士団長殺し」。



S子さんから、木楽々通信に何か書いてってお願いされて。
気分はマラソンしてる村上春樹です。一応(笑) 『To be continue』 by 黄昏番長



なるほど！木の気になる話

「木の1年」

木は春から枝葉を伸ばし、葉を開いて光合成をします。
夏には来年の冬芽を作り、秋に落とす葉からミネラルを回収し冬になる前
に寒さに備えます。冬が一番蓄積エネルギー(貯蓄)が多い状態です。
そして春、この貯蓄を使い枝葉を出し、梅雨時はちょうど貯蓄を使い切っ
た時期になります。木が一番元気になる梅雨時
ですが、懐具合は危うい時期なので、木によっては
強剪定や移植などに耐えられないことも！
木って意外に繊細なんです。



ほっとな現場から 祝・地鎮祭！

奥州市胆沢K様邸

新たな元号が発表された記念すべき
4月1日に奥州市胆沢のK様邸の地鎮祭
が行われました。
土・日に降った雪が若干残っていて、
肌寒い日でしたが、天候が崩れることも
なく無事に終えることができました。
“令和元年”完成が楽しみですね(*。~*)



今月のセレクト

~2019年GWにおすすめ~



2019年のGWは4月27日~5月6日までの最大
10連休！そこでGW、家族でお出かけにお勧めのスポットを紹介します！

まずは近場から..山形県鶴岡市の加茂水族館「クラゲドリーム館」。
その名の通りクラゲがメインの水族館です。ライトアップされた水槽には
カラフルなクラゲが50種類以上展示されています。幻想的な世界観で
子供だけでなく大人も充分楽しめること間違いなし！！
さらに、屋内ですから雨の日でも安心ですね！

すこ~し遠出にオススメは茨城県ひたちなか市にある「国営ひたち海浜
公園」！日本一のネモフィラが有名。ネモフィラは瑠璃唐草(るりから
くさ)とも呼ばれ、丈夫で見頃が長いので、開花状況を気にせず訪問出来
ます。しか~し、今年は開花が早まっているようなのでGWには見られな
いかも...。しかもGWは大渋滞するみたいなので休みの



調整ができるなら早めに行くこと
をお勧めします。

園内はかなり広く、他のお花畑や遊園地
エリアもあるので小さなお子様から
お年寄りまで家族みんなで一日中
楽しめるはずですよ！

おすすめBOOK

「16歳の語り部」

雁部 那由多(著)
津田 穂乃果(著)
東日本災害当時、小学校5年生 相澤 朱音(著)

だった子どもたちの視線を通して語られる3.11。
目の前で起こった出来事をどのように受け止め、どのよう
な思いで震災と向き合ってきたのかを、自分の
言葉で率直に語っています。テレビで放送されていた、
秩序のあるきれいな切り取りではない事実。
震災の悲惨さを子供たちが目にしないように、大人は
努力したかもしれないが、子供なりに知っている。目の前
で起こった事の消化が難しい。表に感情をどうだしたらいい
のか。大人も大変なものよくわかるし、
ただ、知ることで、頭の片隅に置いて
おくことで、今後の災害時に参考にな
るかもしれない。これからの自分の
生き方を見つめながら、過去と未来を
つなぐ役割を果たそうとする姿勢は
読んだ人の心にもきつと響くでしょう。



「手づくり木製プランター&竹製花器」

だんだん暖かくなり、いよいよ春爛漫！先日、室根町のOさんより
手作りの大型木製プランター2つと竹製の花器を頂きました。
プランターは直径50cmほどの杉の丸太を機械を使わず手作業で
くり抜くスゴ技で作られたそうです。ご親切にかわいいお花まで
頂き、プランター設置から花植え、水やりまでOさん夫妻が全ての
作業をしてくださいました。
それにしてもお洒落~♪
事務所の玄関周りが
パッと華やいています。
Oさんの素敵なお心遣いに
感謝です！ありがとうございました。



[発行] 木楽々工房 編集部 伊東

2019年109号

岩手県一関市藤沢町砂子田字境田15番地2
展示場 ☎0197-56-6980(土、日、祝日) 本社 ☎0191-63-4160(平日)
Eメール tamazawa@kirara-airpass.com

☆ご意見ご感想などお便りをお待ちしています☆ H31年4月発行